

オリンピック・パラリンピック期間中の首都高速の料金施策

交通マネジメントの全体像

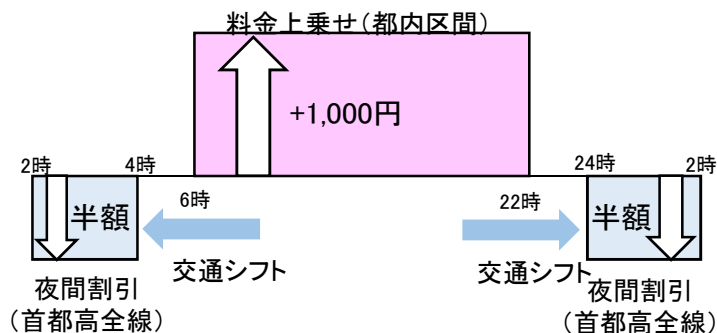
① 働きかけTDM(交通需要マネジメント)で物流車両も含めた道路交通全体の需要を削減

② 首都高速の料金施策

(1)適用期間

2021/7/19～8/9、8/24～9/5

(2)料金パターン



(3)対象車両

・ETC車

【夜間割引】 全車種(ETC車)に適用

【料金上乘せ】 マイカー等を対象に適用。公共交通、物流車両、障害者、福祉車両、緊急車両は対象外

・現金車

【料金上乘せ】 普通車以下の全てに適用

③ 交通状況に合わせたTSM(本線料金所のレーン削減や入口閉鎖)の実施

交通状況

○首都高速の日交通量(パラリンピック期間)

	2019年 同時期	2021年	増減	増減率
8月24日(火)	112万台	90万台	-22万台	▲20%
8月25日(水)	109万台	90万台	-19万台	▲17%
8月26日(木)	113万台	93万台	-20万台	▲18%
8月27日(金)	114万台	97万台	-17万台	▲15%
8月28日(土)	104万台	76万台	-28万台	▲27%
8月29日(日)	81万台	57万台	-24万台	▲30%
8月30日(月)	104万台	89万台	-15万台	▲14%
8月31日(火)	108万台	90万台	-18万台	▲17%
9月1日(水)	108万台	86万台	-22万台	▲20%
9月2日(木)	112万台	87万台	-25万台	▲22%
9月3日(金)	116万台	92万台	-24万台	▲21%
9月4日(土)	104万台	71万台	-33万台	▲32%
9月5日(日)	74万台	52万台	-22万台	▲30%

首都高速の交通量 目標と実績

